

第11回 養父市国家戦略特別区域会議資料

# 養父市 中山間農業改革特区

平成30年 3月 8日

養父市長 広瀬 栄

(株)マイハニー

代表取締役 西辻 一真

すべての農地に稲穂が蘇った能座地区

# 養父市特区関連の近況

自家用有償観光旅客等運送事業（自家用自動車の活用拡大）の実施に向けて

## 養父市マイカー運送ネットワークを設立

実施主体として、一般旅客自動車運送事業者、観光関連団体、自治組織等で構成する「養父市マイカー運送ネットワーク」設立総会を開催（H30.1.20）  
3月2日NPO法人認証＝特区により申請から40日

平成30年5月中の実施に向け準備中

◇全国初の試み

- ・観光客を対象とした自家用有償旅客運送事業（特区活用）
- ・タクシー事業者が実施主体に参画しながら運行管理を実施



## 農業分野で特区事業者による大規模プロジェクトが進行

◆メタン発酵発電施設（H30.秋頃完成予定）  
【トーヨーグループ】

家畜糞ふん尿や食品  
加工残渣等が原料

排熱を農業に利用予定



◆葉物野菜の水耕栽培施設（H30.3完成）  
【やぶファーム(株)】



ほうれん草 ルッコラ 春菊 クレソン 小松菜 水菜 ケール



※野菜はイメージ

# 法人農地取得事業(第3弾)



## 株式会社マイハニー

H27.4から養父市で耕作放棄地を賃借し、地域との調和を図りながら蜜源作物栽培養蜂事業を展開

- ◆ 関連会社の出資によるシナジー効果の創出
- ◆ 農地の取得により
  - ・ 地域に根付いた長期的・安定的な事業展開
  - ・ 養蜂事業の拠点確保
  - ・ 養蜂に携わる人材育成



自産自消の  
できる社会

経営基盤の  
充実



耕作放棄地をレンゲ畑に



ハニーポーション



採蜜の様子



獣害防護檻

